

尚志 初戦は京都橘

第94回全国高校サッカー選手権



対戦相手が決まり、気持ちを盛り上げる尚志の選手たち

全国高校サッカー 大みそかに激突

第94回全国高校サッカー選手権(12月30日)来
年1月11日)の組み合わせ抽選会が16日、東京都
内で開かれ、2年連続7度目の出場となる本県代
表の尚志は大会第2日の12月31日、1回戦で4年
連続5度目の出場となる京都橘(京都)と対戦す
ることが決まった。東京都の駒沢陸上競技場で午
後2時10分試合開始の予定。同選手権で尚志が京
都橘と対戦するのは初めて。今年8月には練習試
合で対戦し、3-1で尚志が勝利した。

2連覇を目指す星稔(石)の前橋育英(群馬)は2回
川)は初戦の2回戦で玉野 戦で大阪(熊本)と当たる。
光南(岡山)との対戦が決 開戦戦は駒大高(東京B)
まった。星稔の阿部雅志主 1阪南大高(大阪)。
将は選手宣誓も務める。 2020年東京五輪の男
全国高校総体で2連覇し 子サッカーが現行の23歳以
た東福岡は遠野(岩手)と 下での実施なら中核をなす
1回戦で、前回大会準優勝 世代となる。

茂木主将「しっかり戦う」

2年連続の出場とな「主将のD.F.茂木星也(3
の尚志からは仲村浩一監督)が抽選会に臨んだ。91

回大会で準優勝した強豪校
との対戦が決まり、仲村監
督は「強い相手との対戦に
気持ちも高ぶっている。チ
ャレンジャーとしてしっか
り準備してぶつかりたい」
と話した。茂木は「尚志の
『つなぐサッカー』をする
だけ。一戦一戦をしっか
り戦いたい」と意気込んだ。

尚志の選手らは授業終了
後、ホールに集まって抽選
会の様子を動画で確認。対
戦相手として大型スクリー
ンに「京都橘」の名前が映
し出されると、選手らが表
情を引き締めた。

副主将のM.F.佐藤凌輔
(3年)は「相手は攻守の
切り替えの早いサッカーを
仕掛けてくる。守備に重点
を置いて練習に励みたい」

と初戦に臨準を定めた。エ
ースのF.W.小野寛之(3年)

は、「初戦に勝つことがで
て貢献し、チームに勝利を
できれば流れに乗れる。攻撃
で貢献し、チームに勝利を
導きたい」と目標を話した。

※は開幕戦14:05～開始時間 ①12:05～ ②14:10～